

公益社団法人天童青年会議所 2025 年度 事業計画書（案）

将棋のまち推進委員会

委員長：佐藤 元一 委員：今野 未菜
副委員長：岩田 大和 委員：山口 将慎
副委員長：太田 広樹 委員：宮崎 翼
幹事：石井 祐樹 委員：齋藤 雅輝

<事業名>

1. 第 46 回全国中学生選抜将棋選手権大会（第 27 回女子の部）の実施
県、地区予選会への協力
2. 全国中学生選抜将棋選手権大会の更なる発展を目指した運営の模索
3. 将棋関連事業全般への協力
4. 天童桜まつりへの協力
5. 発展可能な組織に向けた全員で取り組む会員拡大
6. 出向ならびに出向者への支援と各種大会への積極的な参加
7. 関係諸団体との連携を通じたまちづくり事業への協力
8. 積極的な情報公開と青年会議所ならではの情報発信手段の模索実行
9. 60 周年に向けた中期ビジョンの素案協議
10. その他

<基本方針>

余暇活動の多様化による影響もあり将棋人口は低迷している一方、天童ではこれまでの将棋にこだわったまちづくりが市民に伝わり始め、注目されつつあります。天童の将棋を通したまちづくり運動に関心が高まっている今、長い歴史の中で培われてきた、人を魅了するてんどうの将棋文化が重要な資源であることを広く市民に認識してもらう必要があります。

まずは、市民に将棋をまちのたからとして広めるために、「青少年の健全育成」「将棋人口の拡大」「地場産業の発展」の理念のもと、第 46 回全国中学生選抜将棋選手権大会を開催します。そして、伝統と格式ある本大会の更なる発展のために、関係諸団体との連携をより強固なものにし、天童の各種施設や将棋大会公式 HP、SNS 等での発信力を高めた運営を模索します。さらに、地域内外の人へ将棋の楽しさを伝えるために、将棋を通したまちづくりを推進し、天童桜まつりをはじめとした将棋関連事業全般への協力を行います。

将棋の魅力がメンバーと多くの市民に浸透し、郷土愛が深まり、全国に誇れる将棋のまち天童を確立します。

<事業概要>

1. 第46回全国中学生選抜将棋選手権大会（第27回女子の部）の開催(例会)

県、地区予選会への協力

日 時：2025年8月2日(土)・3日(日)・4日(月)

場 所：ほほえみの宿 滝の湯

1-1 上記大会の県、地区予選への協力

- ・第46回全国中学生選抜将棋選手権大会 天童地区予選
- ・第46回全国中学生選抜将棋選手権大会 山形県予選

2. 全国中学生選抜将棋選手権大会の更なる発展を目指した運営の模索

2-1 運営方法の継続・実施

- ・礼を重んじる大会
- ・将棋駒の製作実演・販売及び駒製作工程のパネル展示（駒組合への協力依頼）
- ・地場産業特設ブースでの販売(予定)
- ・ロボット将棋の体験・実演(予定)
- ・天童市内中学生から運営面での協力をいただく

2-2 更なる発展を目指した運営の模索

- ・実行予算の精査
- ・協賛金収集の精査
- ・協賛金収集方法の模索
- ・SNS等を活用した情報の発信
- ・関係諸団体から運営面でのご協力をいただく(予定)

2-3 中学生棋士のための運営の模索

日 時：2025年8月3日(日)

場 所：ほほえみの宿 滝の湯

対象者：大会出場選手

内 容：交流事業(予定)

3. 将棋関連事業全般への協力

- ・天童市民将棋大会・大山康晴十五世名人杯争奪将棋大会等
- ・関係諸団体と連携をとり、SNSを使用した相互発信

4. 天童桜まつりへの協力

日 時：2025年4月12日(土)・13日(日)

場 所：舞鶴山山頂

対象者：一般市民

内 容：関係諸団体と連携し、天童桜まつりの各事業に協力します。

5. 発展可能な組織に向けた全員で取り組む会員拡大
6. 出向ならびに出向者への支援と各種大会への積極的な参加
7. 関係諸団体との連携を通じたまちづくり事業への協力
8. 積極的な情報公開と青年会議所ならではの情報発信手段の模索実行
9. 60周年に向けた中期ビジョンの素案協議
10. その他

<年間スケジュール>

別紙にて

<予 算>

別紙にて

<年間テーマ>

歩のない将棋は負け将棋

<委員長コメント>

今まで紡がれてきた将棋の伝統と格式を受け止めつつ、持続可能な大会運営を行えるよう奮闘してまいります。一年間どうぞよろしく申し上げます。